

- 4) 全職種参加型階層別研修におけるチーム医療の醸成
聖隷浜松病院 田島美穂子
4. NSTが目指す新たな栄養サポートシステムー施設間の垣根を越えた地域医療連携の構築ー
6月12日(金) 15:30~17:00
座長: 富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院 大村健二
国立病院機構長崎医療センター 片桐義範
- 1) 栄養管理における診療所の役割
北美原クリニック 岡田晋吾
- 2) 近森病院における新たなNSTシステム
近森病院 宮澤 靖
- 3) 地域全体の栄養管理の底上げを目指して
嶋田病院 片山直恵
- 4) 在宅での栄養管理 淀川キリスト教病院訪問看護ステーションの現状
淀川キリスト教病院訪問看護ステーション 富田奈穂美
- 5) 長崎県央地区NST地域連携の現状について
国立病院機構長崎医療センター 松田あけみ
5. 地域連携クリティカルパスの今後の展開
6月13日(土) 10:30~12:00
座長: 国立病院機構熊本医療センター 野村一俊
東京女子医科大学病院 下村裕見子
- 1) 前立腺がん治療の前方後方連携における活用と展望
国立病院機構九州医療センター 井口厚司
- 2) 関節リウマチ患者の生物学的製剤治療における活用と展望
国立病院機構名古屋医療センター 佐藤智太郎
- 3) C型肝炎インターフェロン療法における活用と展望
国立病院機構熊本医療センター 杉 和洋
- 4) 診療所での地域連携パス活用と展望
北美原クリニック 岡田晋吾
6. 医療コンフリクト・マネジメントへの取り組み
6月13日(土) 9:30~11:00
座長: 早稲田大学 和田仁孝
国立病院機構長崎川棚医療センター 宮下光世
- 1) 医療メディエーションの基礎と展開
早稲田大学 和田仁孝
- 2) 医療メディエーションの実践
福井総合病院 林 里都子
- 3) 国立病院機構九州ブロックの取り組みー医療事故調停委員会と拡大医療安全管理委員会の紹介
国立病院機構本部九州ブロック事務所 吉住秀之
- 4) 患者家族からみた医療メディエーションへの期待
日本医療メディエーター協会 佐々木孝子
- 5) 愛媛県医師会でのコンフリクト・マネジメントへの取り組み
今川整形外科 今川俊一郎
7. チームで取り組むがん患者の在宅ケアと緩和ケア
6月13日(土) 14:00~15:30
座長: 藤井外科医院 藤井 卓
長崎市立市民病院 富安志郎
- 1) 在宅ケアと緩和ケアをつなぐ退院支援・退院調整
聖路加看護大学 山田雅子
- 2) 退院支援・調整ー当院退院支援の現状と地域連携ー
長崎市立市民病院 小川富美子
- 3) 在宅医側から見た医療連携のポイント
安中外科・脳神経外科医院 安中正和
- 4) 訪問看護から見てきた地域連携
株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 秋山正子
8. 総合的口腔ケアをめざすチーム医療
6月13日(土) 9:00~10:20
座長: 角町歯科医院 角町正勝
なかむら歯科医院 中村康司
- 1) 伊万里市における多職種との連携による口腔ケアの現況
上田歯科医院 上田敏雄
- 2) ー笑う・話す・食べるー口腔とQOLの深い話
尾形歯科医院 尾形由美子
- 3) 口腔ケア啓蒙活動とその効果
長崎大学病院 大塚みどり
- 4) がん患者を支える口腔ケアーがんチーム医療と地域医療連携の活動ー
静岡県立静岡がんセンター 大田洋二郎
- ◆クリティカルパス教育セミナー
【クリティカルパスの見直し】
6月12日(金) 15:30~17:00
総合司会: 国立病院機構熊本医療センター 野村一俊
- ①ミニレクチャー
- 1) クリティカルパスの見直しの必要性
国立病院機構九州医療センター 井口厚司
- 2) DPCベンチマークとクリティカルパスの見直し
健康保険諫早総合病院 君野孝二
- 3) バリエーション分析によるクリティカルパスの見直し
福井総合病院 勝尾信一
- ②事例検討
司会: 国立病院機構熊本医療センター 清川哲志
講師: 福井総合病院スタッフ
国立病院機構熊本医療センタースタッフ
- ◆フリートークセッション
【医師及び医療関係職との役割分担をスムーズにおこなうには】
6月13日(土) 14:00~15:30
司会: 東京医療保健大学大学院 坂本すが
1. 「良質なチーム医療をめざして」外科医の立場から
防衛医科大学校 前原正明
2. 医療チームはどのような役割分担で機能していけばよいのか
北里大学病院 花井恵子
3. 認定看護師の立場から
国立病院機構九州医療センター 土井晴代
4. 退院調整看護師の立場から
京都大学医学部附属病院 宇都宮宏子
5. “薬の専門家であり、かつ薬の責任者たる薬剤師”の養成
長崎国際大学 立石正登